

第12回全国高校書道パフォーマンス選手権大会（書道パフォーマンス甲子園）が4日、四国中央市で開かれ、各予選ブロックを勝ち抜いた16府県の20校が熱い思いを込めて筆を振るった。書の本質を追求する作品や工夫を凝らした演出が続き、観客を魅了した。大会を支えた地元の高校生も含め、会場の様子を写真で紹介する。

（西尾寛昭）

書道甲子園写真特集



躍動

息もぴったりにはつらつとした演技を見せる本庄東高(埼玉)

ほとばしる10代の一滴



感涙

優勝が決まった瞬間、喜び合う松本嶺ヶ崎高(長野)メンバー



迫力 男子部員が大筆で揮毫(きごう)した八幡中央高(福岡)



熱演

紙を破る演出で作品のテーマをより強く印象つけた大曲高(秋田)



【紙面編集】高橋舞



活況 大会グッズなどを販売する四国中央市内3高校のボランティア

堂々

「真勇」を大書し力強さをアピールした西条高